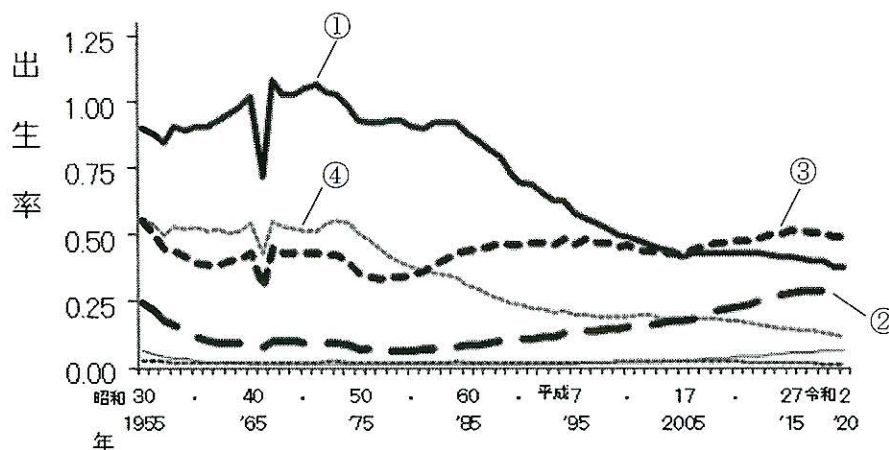


令和5年度 秋田県立衛生看護学院 保健科一般入学試験問題

健康支援と社会保障制度

解答は解答用紙に記入すること。

問1 下図は日本における母の年齢階級別出生率の推移である。①～④に該当する年齢階級を下欄から選び記号を書きなさい。



- A. 15～19歳 B. 20～24歳 C. 25～29歳 D. 30～34歳 E. 35～39歳 F. 40～44歳

問2 以下の保健統計指標と調査の組み合わせで正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい。

- 1 罹患率 —— 人口動態調査
- 2 受療率 —— 患者調査
- 3 高齢化率 —— 国勢調査
- 4 通院者率 —— 国民生活基礎調査
- 5 有訴者率 —— 国民健康・栄養調査

問3 保健師助産師看護師法について正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい。

- 1 記録の保存は看護師の業務であると定めている。
- 2 看護師の業務従事者届について定めている。
- 3 看護師の人員配置基準を定めている。
- 4 病院等に勤務する看護師の処遇の改善について定めている。
- 5 看護師免許の欠格事由について定めている。

問4 次の文の（ ）内に適切な語句を書きなさい。

保健所は、（ 1 ）法に規定された（ 1 ）の中核を担う行政機関である。設置主体は（ 2 ）・指定都市・中核市・特別区などで、医療法に定める（ 3 ）医療圏との整合性を考慮して設置されている。業務内容は、母子保健などの「対人保健」や食品衛生などの「（ 4 ）保健」の活動である。市町村には、母子健康手帳の交付、乳幼児健診などの身近な住民サービスを提供する（ 5 ）が整備されている。

問5 母子保健法に規定されているものに○、規定されていないものに×をつけなさい。

- 1 出生届
- 2 未熟児養育医療
- 3 小児慢性特定疾病
- 4 母子健康包括支援センター
- 5 妊娠の届出

問6 介護保険について正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい。

- 1 第2号被保険者は45歳以上の者である。
- 2 保険料は自治体によって異なる。
- 3 要介護認定は市町村が行う。
- 4 予防給付の対象者は要介護1、要介護2の者である。
- 5 利用者負担は一律1割である。

問7 感染症と感染対策の組み合わせで正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい。

- | | | |
|----------|----|--------------|
| 1 麻しん | —— | N95 マスクの着用 |
| 2 HIV | —— | 搾乳による授乳 |
| 3 ノロウイルス | —— | アルコールによる手指消毒 |
| 4 風しん | —— | 陰圧個室管理 |
| 5 ロタウイルス | —— | 予防接種 |

問8 次のうち疫学的因果関係があると判断できるのはどれか、1つ選びなさい。

- 1 これまでに確立されている医学的な知識や理論と矛盾している。
- 2 対象集団や地域ごとに異なる結果が得られる。
- 3 特定の要因に曝露していない集団で疾病発生が少ない。
- 4 要因と疾病の関係でオッズ比が1である。

問9 下表はA市の衛生統計である。

(人)

人 口	出生数	出産数	死亡数	生後1年未 満の死亡数	生後4週未 満の死亡数
1,000,000	6,000	6,120	6,400	20	14

- 1 死亡率を求めなさい。(小数点以下第2位を四捨五入)
- 2 乳児死亡率を求めなさい。(小数点以下第2位を四捨五入)

問10 B市の令和4年度の胃がん検診対象者は35,000人で、受診率は20%だった。結果をみると、要精密検査となったのは受診者の4%で、精密検査受診率は85%であった。

- 1 下表の①～③に該当する値を求めなさい。(小数点以下第2位を四捨五入)

年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	精密検査 対象者数 (人)	要精密 検査率 (%)	精密検査 受診者数 (人)	精密検査 受診率 (%)
令和4	35,000	①	20	②	4	③	85

- 2 精密検査受診者のうち、5%に胃がんが見つかった。胃がん検診受診者の何%に胃がんが見つかったか答えなさい。(小数点以下第2位を四捨五入)